

単位制 通信制高校 校務支援ソフト Nebula について

2012 年頃から作成しているソフト Nebula（ネビュラ）は通信制高校の教務を中心とした校務を支援する目的のソフトです。

1 台の Windows サーバーにデータベースとして Microsoft の SQL-SERVER をインストールし、そこから校内 LAN でつながったおよそ 50 台程度の端末が使っているソフトです。

開発言語は VisualBasic2010。現在の VisualStudio2017 でソースを読み込むことも可能だと思います。

単位制の通信制高校は、不定期にやってくるレポート添削結果や出席者未定のスクリーニング出席など、さまざまなデータがさまざまなところから集まってきます。生徒の転退学なども他のタイプの高校に比べてはるかに多く、その管理が難しくなります。

開発を始めた経緯については、このサイト内に別に少し書いた文章を置いています。

Nebula の機能としては学籍管理・成績管理・学習管理・学費等の管理・教材購入管理等、多岐にわたります。さらにその中心からホームページ等、Web との連携もしており、校内の活動の中心に位置するものです。

ソフトの性質上、一般でのダウンロード公開は無理なので画面等で紹介だけしておきます。興味がある方はご一報ください。